

第34回洛和会ヘルスケア学会
2024年10月20日(日)TQM発表

いのちを見つめ、人間を支える。



洛和会
ヘルスケアシステム®

外国人労働者の雇用促進と定着の促進

介護事業部TQM委員会
洛和ヴィラ大山崎 辻 尚人



【背景・目的】

特定技能 1 号
(H31.4 / 1 ~)

人手不足対応のための一定の専門性・技能を有する外国人の受け入れ

技能水準・日本語能力水準
を試験等で確認し入国



介護施設等で就労
(最長 5 年間)



就労期間中に介護福祉士
を受験

合格



介護福祉士取得（登録）
「介護」のビザへ変更となり
5年を超えて就労が可能

- ・ 家族（配偶者・子）の帯同が可能
- ・ 在留期間更新の回数制限なし

不合格



在留期間満期で帰国

アンケートとヒヤリングを実施

当会で働く外国人職員は 34 名（5 月時点）
現状について人事採用課、教育センター協力の元実施

アンケート・ヒヤリングからの考察

- ・ 非常勤雇用では給与および待遇面で安定しない
 - ・ 非常勤職員を常勤職員になるためのハードルが高い
 - ・ 将来のことや金銭面について相談できる人がいない
 - ・ すでに他産業の特定技能ビザへの移行をした
-
- ・ 日本語が苦手な職員にとって業務負担が大きい
（利用者や家族の対応、電子カルテの記載など）
 - ・ 実際に一緒に働く職員が日本人（ができて当たり前）
の基準で比べていることが多々ある
-
- ・ 将来的にはいつかは母国に帰りたいと考えている
人が多い
 - ・ 日本でお金を貯めて母国で自身の事業を起業する
夢がある

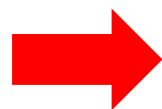
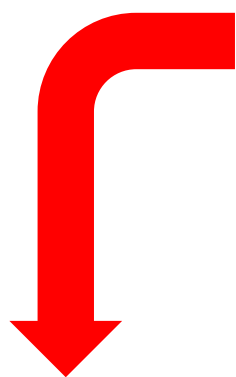


TQM委員会として狙いを定めた事

「雇用の継続と循環」

働き方支援
ガイドブックの策定

「洛和会のファンをつくる」
(洛和会での仕事に満足感を持って母国に帰ってもらう)
「生活の部分でも支えていける組織」



日本に来てはじめての頃

- ： 住宅のWi-Fi完備
- ： 来日初月のスタートセット
（日用品・食料品）
- ： 外国人労働者用の寮
- ： 自転車の付与
- ： 家賃の補助

日本での生活のために

- ： 日語語・関西弁指導
- ： 日本のマナー研修
- ： 医療面の補助
- ： 結婚・出産の支援

国家試験合格のために

- ： 介護福祉士の試験対策講座

リフレッシュのために

- ： 外国人向けの職員旅行
- ： 長期休暇の取得

働き方支援ガイドブック
(案)



WELCOME
TO
RAKUWAKAI



いのちを見つめ、人間を支える。



洛和会
ヘルスケアシステム®

働き方支援ガイドブック
リーフレット
(イメージ案)

考察

外国人労働者に選ばれる洛和会であるためには、将来的には母国に帰って働く人たちが洛和会での仕事に満足感をもって母国に帰り、「雇用の循環」の礎となり、日本で働くなら「洛和会」でと、思ってもらえるような仕組み作りが求められる。

今回策定した他産業や他の介護施設との差別化を図れるガイドブックをうまく運用し外国人労働者を仕事だけでなく生活の部分でも支えていける組織を目指すことは、

「外国人労働者の雇用促進と定着の促進」に繋がると考える。



期待するアウトカム

- 離職率の減少→今年度ゼロ
- 現在働いている外国人労働者が安心して働ける
- 洛和会で働きたいと思う外国人労働者が増える

いのちを見つめ、人間を支える。



洛和会
ヘルスケアシステム®

**ご清聴
ありがとうございました**

介護事業部TQM委員会
洛和ヴィラ大山崎 辻 尚人

